



建設部門の「安全」の向上のための方策

坂田 正宏（1965年生、福井県美浜町）

2級ビオトップ施工管理士

1級ビオトップ施工管理士

技術士（建設部門 建設環境、河川、道路）

技術士（総合技術監理部門）

労働安全コンサルタント

コンクリート診断士

1級土木施工管理技士

建設セーフティマネージャ

勤務先；

1985～2025.3 福井県

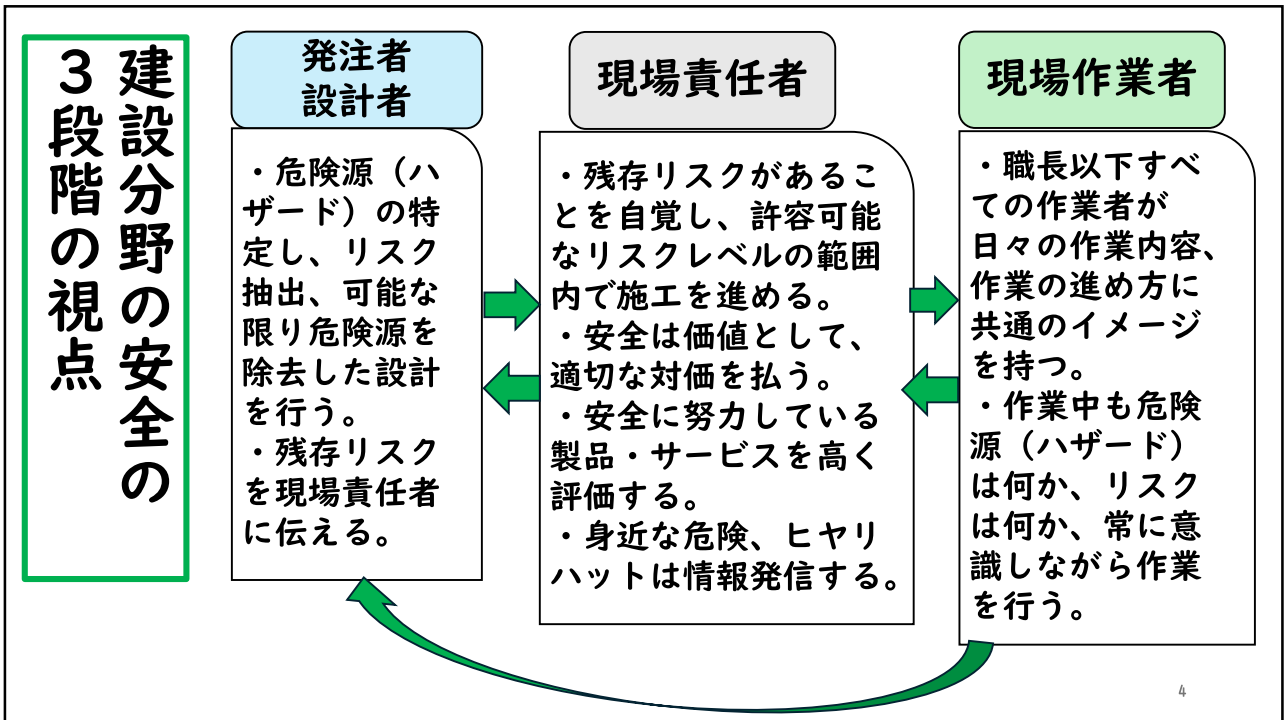
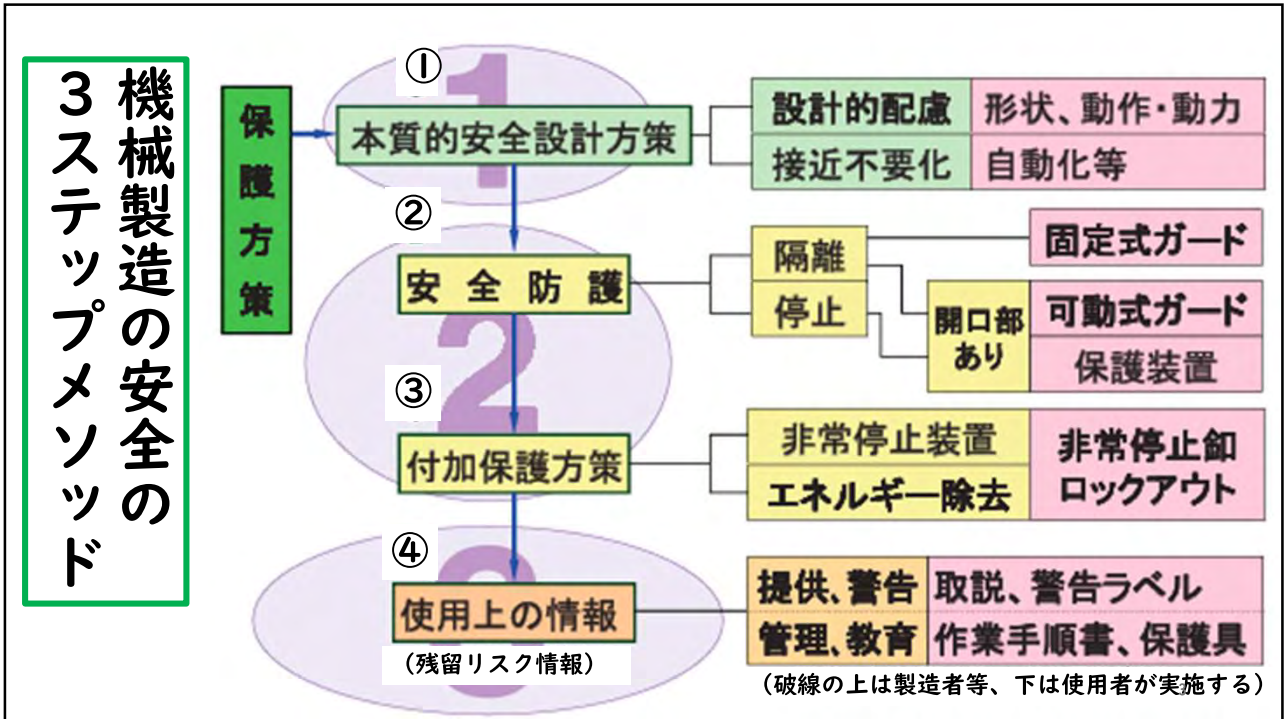
2025.4～（株）エイコー技術コンサルタント（敦賀市）

1

目次

1. “機械製造”の安全のスリーステップと
建設部門の3段階の視点
2. Safety1とSafety2

2



1. 発注者・設計者の視点

5

路線名	:	一般国道162号
区間	:	福井県小浜市阿納尻～小浜市田烏
延長	:	約5.4 km
事業着手	:	平成3年度
構造規格	:	第3種第3級
設計速度	:	50 km/h
道路幅員	:	11.0m (車道幅員6.0m 2車線)

事業の概要 国道162号道路改良 ; 2009年(平成21年)供用開始 の効果

一般国道162号は、京都市を起点として、おおい町、小浜市、若狭町、美浜町を経て敦賀市に至る総延長148.6km(県内延長82.4km)の幹線道路です。
この道路の小浜市阿納尻～田島間は、風光明媚な「若狭湾国定公園」内の海岸沿いを通過していますが、道路の幅は狭く、急カーブ区域が多いため通行が困難な区間となっていました。このたび「阿納尻～田島バイパス」が完成したことで、交通の利便性が向上し、県内でも自然景観の豊かなこの地域を訪れる人が増え、地域間交流が活発になることを期待しています。

項目	整備前	整備後	整備による効果
車道	4.0m程度	6.0m	二車線確保、大型車走行可
歩道	なし	2.5m～3.5m	安全で快適な歩行者の確保
法面距離	約11.2km	約7.8km	約3.4kmの短縮
走行時間	約27分	約10分	約17分の短縮

事業名: 道路改良工事(地域連携推進(国道))
路線名: 一般国道162号
事業区間: 福井県 小浜市 阿納尻～田島
事業費: 約14.2億円
工区延長: L=5,379m
 (阿納尻～阿納尻工区 L=1,390m)
 (志保～田島工区 L=3,989m)
事業期間: 平成3年度～平成21年度

道路の幅

一般国道162号 阿納尻～田島バイパス L=5,379m

自然公園区域内 国道162号 小浜市田島(たがらす) かんにゃの棚田

設計区間340mでの安全の向上

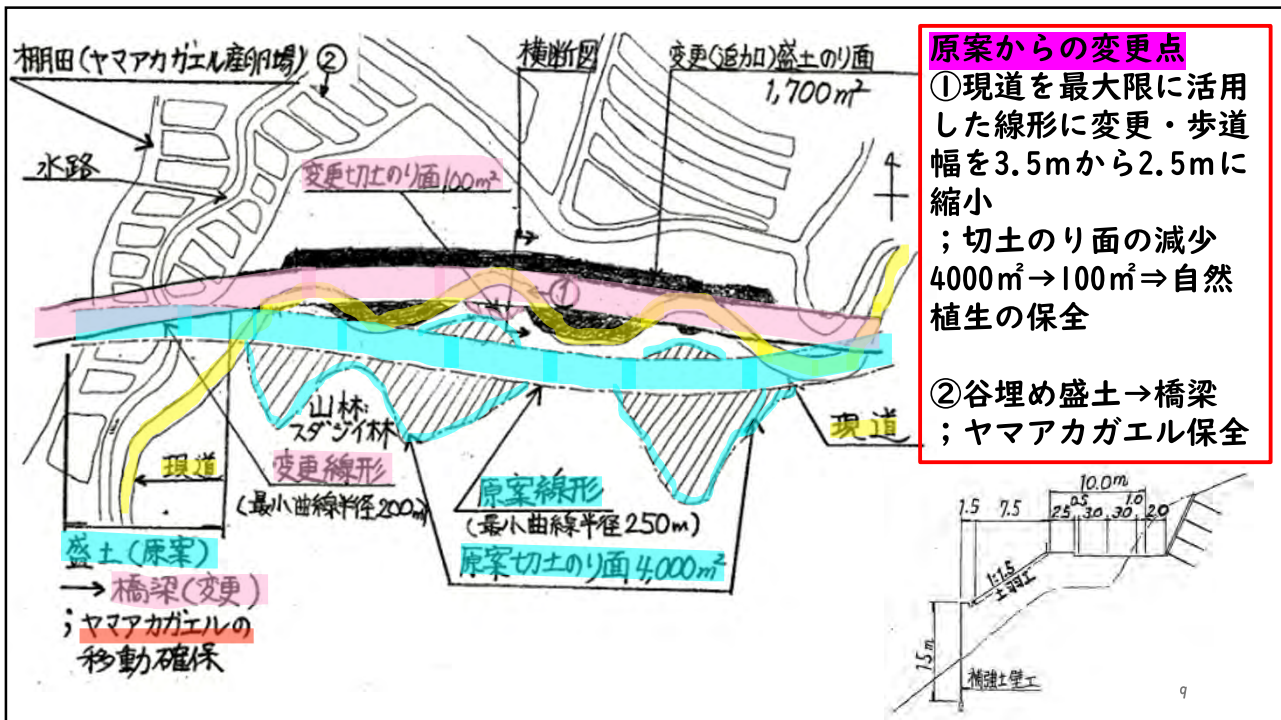
②谷埋め盛土→橋梁 ; 貴重種保全

道路改良後 2008年

道路改良前 2006年

①現道を最大限に活用した線形に変更・歩道幅を3.5mから2.5mに縮小; 切土のり面の減少4000㎡ →100㎡

8













発注者・設計者の視点の事例のまとめ 原案からの変更点；生態系に配慮した設計に変更

①・道路線形を**現道を活かした線形**に変更
・幅員の縮小(**歩道幅員3.5mから2.5m**に)

切土法面が4000㎡→100㎡に縮小
；自然植生(スダジイ林等)の保全

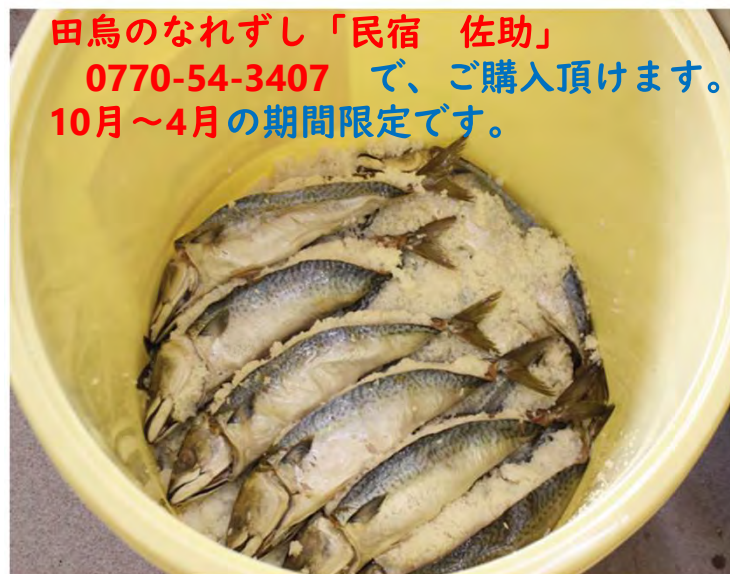
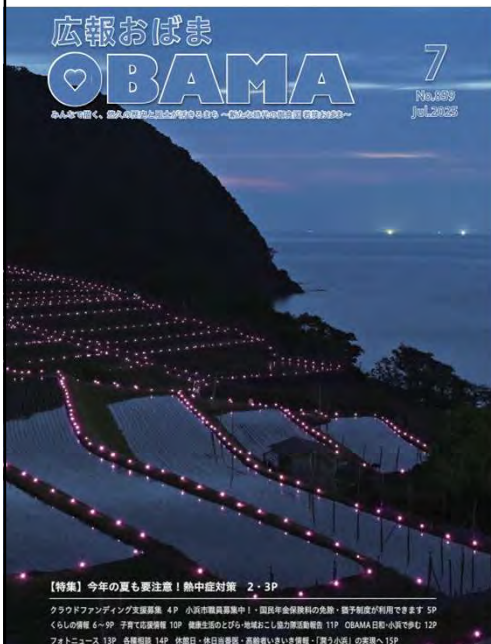
②・谷埋め盛土を**橋梁**に変更

貴重種(ヤマアカガエル)の産卵場、
移動路の保全

結果として、**施工時と維持管理時の安全性の向上**
につながる設計になった。

21

小浜市田烏(たがらす)；棚田キャンドルとサバのなれずし



田烏のなれずし「**民宿 佐助**」
0770-54-3407 で、ご購入頂けます。
10月～4月の期間限定です。

冬季にサバのなれずし作りで使用される棚田